

バラシクロビル錠500mg「サワイ」

● 服用ガイド ●

本剤は、腎機能が低下している患者さん、高齢者では、投与量および投与間隔を調節する必要があります。

医師又は薬剤師のみなさまへ

腎機能が低下している患者さん、高齢者では、精神神経系の副作用があらわれやすいので、投与量の調節が必要です。これらの患者さんに本剤を投与する場合には、問診や、必要に応じて腎機能検査を実施してください。

腎機能が低下した患者さん、高齢者には、以下のクレアチンクリアランスによる投与量および投与間隔の目安を参考に投与してください。

なお、腎障害を有する小児の患者さんにおける本剤の投与量、投与間隔調節の目安は確立していません。

クレアチンクリアランス (mL/min)	単純疱疹 /造血幹細胞移植における単純ヘルペス ウイルス感染症(単純疱疹)の発症抑制	帯状疱疹 /水痘	性器ヘルペスの再発抑制
≥50	500mgを 12時間毎	1000mgを 8時間毎	500mgを24時間毎 なお、HIV感染症の患者 (CD4 ⁺ リンパ 球数100/mm ³ 以上) には、500mg を12時間毎
30~49	500mgを 12時間毎	1000mgを 12時間毎	500mgを24時間毎 なお、HIV感染症の患者 (CD4 ⁺ リンパ 球数100/mm ³ 以上) には、500mg を12時間毎
10~29	500mgを 24時間毎	1000mgを 24時間毎	250mgを24時間毎 なお、HIV感染症の患者 (CD4 ⁺ リンパ 球数100/mm ³ 以上) には、500mg を24時間毎
<10	500mgを 24時間毎	500mgを 24時間毎	250mgを24時間毎 なお、HIV感染症の患者 (CD4 ⁺ リンパ 球数100/mm ³ 以上) には、500mg を24時間毎
血液透析患者	患者の腎機能、体重又は臨床症状に応じ、クレアチンクリアランス10mL/min未満の目安よりさらに減量 (250mgを24時間毎等) することを考慮すること。 また、血液透析日には透析後に投与すること。		

〈裏面も必ずご覧ください。〉

体内の薬物動態には個人差があるため、目安通り投与された場合でも精神神経系の副作用が発現する可能性がありますので、このような副作用が発現した場合には直ちに服用を中止し、医師に連絡するよう患者さんにご説明ください。

脱水状態下では腎障害が起こりやすくなるので、脱水症状を起こしやすい患者さんには、適切に水分を摂取するようご指導ください。

本剤の使用に際し、「効能・効果」、「効能・効果に関連する使用上の注意」、「用法・用量」、「用法・用量に関連する使用上の注意」、「禁忌を含む使用上の注意」等は製品添付文書をご参照ください。

バラシクロビル錠500mg「サワイ」を 服用する患者さんへ

服用前の注意点

次に該当する場合には、このお薬を服用する前に、医師・薬剤師の先生にご相談ください。

- 腎臓が悪いと言われたことがある
- 透析を受けている
- 最近、尿の量が少なくなったり、むくんだりしている

〈裏面も必ずご覧ください。〉

服用中の注意点

- ①このお薬を服用した後、次のような症状があらわれたら、**服用を中止し、すぐに医師・薬剤師の先生にご相談ください。**

- めまい
- 頭痛
- 手足のしびれ感
- 一時的にぼーっとして意識がうすれる
- ふらつき
- ふるえ
- 筋肉のぴくつき

- ②脱水状態になると副作用が発現しやすくなりますので、**服用中は普段より多めに水分をとってください。**

ただし、水分制限を指導されている方は医師・薬剤師の先生にご相談ください。

沢井製薬株式会社